

制振工学に関する最近の国外電子雑誌情報

○高田省一
(都立産技研)

Recent Foreign Electronic Journal Information on Damping Technology

Shoichi Takada
(TMITRI)

制振工学に関する報告が多いと見られる国外の電子雑誌に付き、2006年に発表された論文等を展望し、文献調査の効果的な方法につき考察する。

Key Words：制振材料、制振工学、総論

1. はじめに

国内文献中心の文献調査分科会の活動を補完することを目的として、1998年ごろよりデータベース”DIALOG”の調査を試みた。その結果、制振工学関係で注目すべき雑誌が明らかになってきた。

一方、インターネットの発展に伴い、多くの論文誌がネットワーク上に情報を掲載するようになってきた。しかも、書誌情報とアブストラクトは無料で提供するのが一般的となっている。

ここでは、”damping”をキーワードの中心として、約20の電子雑誌を検索し、本年2006年以降分に付き、どのような情報が得られるかを紹介する。

2. 検索対象雑誌の選定

データベース DIALOG のサブデータベース SCI (SciSearch) による調査結果に基づき、検索対象雑誌を選定した。SCI は科学技術に関するジャーナルペーパーを収録したデータベースである。

SCI を用い、1999～2001 年の 4 年間に出版された論文から、検索式

DAMP? * VIBRAT? * (METAL? + POLYM? + PANEL? + BEAM + SOUND? + NOISE)

で選択すると 345 件が得られた。この検索ではキーワードだけでなく、タイトルやアブストラクトも対象となる。また、”?” は、これ以降が任意であることを示す。

選択された論文から、目的の分野と異なるものを目視で除去すると、251 件であったが、掲載されている雑誌の数は 98 誌におよび、かなり分散していた。これらの雑誌から 2 件以上の論文を含む 33 誌を選定した。

これらをインターネットで検索し、まず、情報が一般に公開されていないものを除外した。さらに、”damping”をキーワードとして、2006 年以降分を検索し、目視も加えて制振工学関係論文を選択し、1 件以下のものを除外すると、最終的に 17 誌が選定された。表 1 に、これらの雑誌を 4 種類に区分して示した。

3. 検索方法

3.1. 各雑誌の検索方法

”JOURNAL OF APPLIED POLYMER SCIENCE”誌を例